

個人情報保護方針

公益財団法人献血供給事業団（以下「事業団」という。）は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識すると共に血液事業という極めて公共性が高くかつ個人情報の保護が強く求められる医療事業に携わるすべての関係者に対して個人情報の保護の周知徹底を図り下記のとおり適切にこれを取り扱います。

平成30年 6月20日
公益財団法人献血供給事業団
理事長 北田靖則

記

- 1 個人情報の適切な取得、利用、提供、委託について
 - (1) 個人情報は、利用目的の範囲内で必要な情報を適正かつ公正な手段によって取得し、また利用目的の範囲内でこれを利用します。
 - (2) 取得した個人情報は、法令で定める場合を除き、本人の同意を得ることなく開示しません。
 - (3) 個人情報を第三者に委託して利用する場合は、十分な安全管理措置が確保できる委託業者を選定するとともに、当該委託業者との間で機密保持契約を締結した上で事業団の個人情報を提供し、委託先への適切な監督をします。

- 2 個人情報の安全管理措置について
 - (1) 事業団は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
 - (2) 事業団は、個人情報管理者を任命して職員に対し個人情報の適正な取り扱い並びに保護についての研修を実施し、日常業務における個人情報の適切な管理を実施します。
 - (3) 個人情報の漏洩、滅失又は毀損の予防並びに個人情報の不正アクセス防止のため事業団内において規程を整備し安全対策に努めます。

- 3 改善措置について

個人情報の取り扱いに関する社会状況の変化に的確に対応するよう努めます。

4 開示、訂正請求等への対応について

事業団が個人情報保護方針を遵守していないと思われる場合及び本人が自己の個人情報の開示、訂正、追加又は削除等を希望する場合には、総務部総務課まで問い合わせして下さい。合理的な期間と必要な範囲内で速やかにこれに対応します。

5 苦情の処理について

事業団は、個人情報の取り扱いに関する苦情に対して適切かつ迅速な処理に努めます。

以 上